

市民ごよみ

8月11日(月)

人権を確かめあう日

9月 3日(水)

各種年金相談

場所◎商工会館

時間◎9時30分～16時

9月10日(水)

税理士による税の無料相談

場所◎中央公民館

時間◎13時30分～15時30分

毎週金曜日

消費生活・多重債務相談

場所◎市役所別館相談室

時間◎10時～15時



天誅組軍旗(米田家蔵 市立五條文化博物館寄託)



先月号に引き続き、天誅組に関する歴史遺産を紹介しします。今回は、天誅組の軍旗に使用されていたという幟です。

幅44センチ、高さ220センチの大きさがあり、大きく「中山侍従罷通る」とあり、その右横には「七生賊滅天后照覧」と書いてあります。

中山侍従とは、天誅組の総大将を務めた中山忠光のことです。忠光は後に明治天皇になる祐宮の母方の叔父として、お側近くに仕えていたので中山侍従と呼ばれていました。天誅組の変後も生き残り、長州(今の山口県)に逃れましたが、そこで暗殺されています。

「七生賊滅」の七生とは、7回生まれかわる、つまり何度も生まれかわるということで、賊を滅ぼすまでは何度でも生まれかわろうという天誅組の決意を表しています。また「天后照覧」は天の神様もご覧になっているということです。

天誅組一行が五條に来る前、河内長野の観心寺にお参りして戦勝を祈願したときに、そこで河内木綿を買い求めて軍旗にしたという逸話が残っています。天誅組はこの旗を掲げて、五條代官所を襲撃しました。

この軍旗は、
市立五條文化博物館で開催中の夏季企画展
「資料でたどる幕末維新
—五條・吉野を巻き込んだ時代の渦—」
(8月31日(日)まで開催中)で展示・公開しています。



「五條の歴史を探る」では、市立五條文化博物館の収蔵品の中から、五條の歴史・文化を今に伝える資料とそのゆかりの地を紹介しします。

■開館時間 午前9時～午後5時(入館午後4時30分まで)

○休館日 月曜日、祝日の翌日と年末年始

■問合せ先 市立五條文化博物館 五條市北山町930-2 ☎24・2011

表紙写真

フリースタイルカヤック
全日本選手権



市の動き (6月30日現在) ()内の数字は先月比



人口36,968人
(-27)



男17,666人
(-6)



女19,302人
(-21)



世帯数13,836世帯
(-9)

五條 8月号

平成20年8月発行 第716号 ●発行 五條市 ●編集 市長公室庶務課
〒637-8501 五條市本町1丁目1番1号 ☎22-4001

<http://www.city.gojo.lg.jp>

